

今政治を変えるのは市民ネットワーク千葉県

政治を変えるのは net ネットです

No.86 2016年4月

発行*市民ネットワーク千葉県
〒260-0013 千葉県千葉市中央区
中央4-10-11 アイビル6F
Tel.043-201-1051 Fax.043-223-6651
URL http://www.ken-net.gr.jp

暮らしと政治をつなぐ情報紙



山本 友子 (市原市選出)



入江 晶子 (佐倉市選出)

国の動向に流されるだけの県政・県議会に掉さしつ頑張っています。

甘利元大臣ワイロ事件に 企業庁の土地が関係！

事件の発端は 35年前の 大量の不法投棄！

甘利元大臣が多額の賄賂を受け取り、その現場の写真やら音声が公開されて大臣を辞任するところになった事件には、URだけでなく千葉県企業庁も関係していました。発端は、企業庁が40年以上前「千葉ニュータウン」の県道用地として白井市に買った土地に産廃が不法投棄された事件です。

「35年前の不法投棄」事件は、その産廃の上にはSという業者が許可なく建物を建てました。今回週刊誌に情報を流したのは、このSという事業者です。

平成26年 企業庁が30億円で「U」を説明

企業庁は、ニュータウン造成をUR(都市再生機構)に委託し、問題箇所を含む道路整備を進めようとしたが、産廃を除去しないと道路は造れません。平成26年9月、企業庁は議員に対して「30億円かけて産廃を除去したい、その経費は企業庁会計から出すことを了解して欲しい」と事前説明に来ました。



不法投棄現場

道路建設は止まったまま

見逃してきた企業庁の 不作為を糾弾！

私は当時、商工労働常任委員会で「なぜ35年前、文書警告だけで不法な行為を見逃してきたのか、本来事業者と地権者が責任をもって除去すべき。産廃を、なぜ公金30億円も注ぎ込んで除去しなければならぬのか。行政の不作為だ！」と糾弾しました。

大臣ワイロ騒動で ますます行政の 口が固く...

週刊誌報道後、産廃撤去費用は30億円から37億円に増えましたが、企業庁から増えた理由の説明はありません。現在、現場工事は3割ほどストップ。大物大臣の贈収賄事件に発展してしまった今、URも県も、貝のように口を固く閉ざしてしまいました。地方自治、市民主権、情報公開という言葉が虚しく響きます。

千葉県議会議員 山本友子

総会報告

1月31日、ホテルグリーンタワー幕張において、市民ネットワーク千葉県第23回定期総会が開催されました。すべての議案が承認され、共同代表に、前期に引き続きまきけいこが、新たに入江晶子(県議枠)と五十嵐智美(市議枠)が信任投票で選出されました。

代表あいさつ 千葉県議会議員 入江 晶子

憲法無視の安倍政権の独裁体制に歯止めがかからず、私たちの平和な日常を支える地方自治も風前の灯です。今夏の参議院選挙に向けて、市民ネットは立憲主義、平和主義を守るため、党派を超えた幅広い連携を呼びかけ、その先頭に立って活動していきます。地域から、地方から政治を変えていきましょう！

四街道市議会議員選挙結果

3期目 大谷順子 当選 1420票
新人 大越とみ子 当選 1209票

視察報告 吹田市は進んでいた！
—スクールソーシャルワーカー—
佐倉市議会議員 五十嵐 智美

85号でスクールソーシャルワーカー(SSW)に冷淡な千葉県の実態を報告したが、吹田市ではすでに2005年から児童虐待や不登校等の問題に取り組むため、大阪府のモデル事業を実施。3年間の事業終了後も学校教育と福祉部局の連携の必要性を痛感し、市独自にSSWを雇用し積極的に活用している。現在1中学校と2小学校を一つのグループにして、一人のSSWを配置。課題を抱える子どもを中心に保護者、担任、福祉部など関係者の連携による問題解決や教員の支援などにあたっている。

また、SSWを支援するスーパーバイザーがいるため、資質向上や緊急支援などのきめ細かい対応ができています。SSWの必要性を痛感し、教育現場ではさらに市長に拡充を強く求めている。

しかし千葉県では新年度も県下でわずか8人。いじめや貧困など厳しい環境にある子どもを福祉の視点で捉えるSSWの重要性をさらに訴えていきたい。



市民れんらく帳

- 小西ひろゆき×小林節 憲法ぶっちゃけトーク
日時：4月10日(日) 13:30~15:30
会場：千葉市文化センター
資料代：500円
- 講演会「震災から5年 福島を忘れない」
日時：4月17日(日) 13:30~15:30
会場：きぼーる15階
講師：佐藤かずよしさん(前いわき市議)
資料代：500円
- 講演会「地域でつなぐ子どもの未来」
日時：4月23日(土) 10:00~12:00
会場：アミュゼ柏1Fプラザ
講師：栗林知絵子さん(豊島子どもWAKUWAKUネットワーク理事長)
資料代：300円
主催/申込み：市民ネットワーク・かしわ
- 講演会「私たちが止める戦争への道」
日時：4月23日(土) 13:30~16:00
会場：船橋市民文化ホール
講師：金子勝さん(慶応義塾大学教授)
参加費：500円
主催：九条の会・ちばけん/九条の会・千葉地方議員ネット
- 集会「千葉の中心で憲法をさけぶ！」
日時：5月14日(土) 10:30~11:30
会場：生涯学習センター ホール
主催：小西ひろゆき勝手連
- 講演会「目からうろこの憲法トーク」
日時：5月15日(日)
会場：佐倉市立美術館4階ホール
講師：伊藤真さん/小西ひろゆきさん
主催/申込み：さくら・市民ネットワーク

お問い合わせは 市民ネットワーク千葉県へ

市民ネットワーク・のだ	☎04-7123-6981	市民ネットワーク中央	☎043-201-2551
市民ネットワーク・かしわ	☎04-7166-6648	市民ネットワークいなげ	〃
市民ネットワーク・ふなばし	☎047-426-8321	市民ネットワーク花見川	〃
さくら・市民ネットワーク	☎043-462-0618	市民ネットワークみどり	〃
よつかいどう市民ネットワーク	☎043-304-3823	いちばら市民ネットワーク	☎0436-21-1907
市民ネットワークちば	☎043-201-2551	きさらづ市民ネットワーク	☎0438-36-0677
市民ネットワークみほま	☎043-278-5005	袖ヶ浦市民ネットワーク	県ネットへ
市民ネットワークわかば	☎043-284-2339	市民ネットワーク千葉県	☎043-201-1051

新年度予算から県政を見る

民主主義や平和主義を破壊し、今夏の参議院選挙では「憲法改正」を掲げる安倍政権。「地方創生」は見せかけの看板で、地方切り捨て、中央集権へとシフトしています。アベノミクスなる経済政策で格差拡大し、貧困が深刻化するなか、県民の命や暮らしを守る防波堤としての自治体 千葉県県の役割が、今まさに問われています。 千葉県議会議員 入江 晶子

オンラインで活性化?

2016年度千葉県一般会計予算は1兆7139億円。これに特別会計や公営企業会計の予算を合わせると、総額約3兆円にもなります。予算編成をするうえで重要なのは、何と云っても知事の政治姿勢。2月議会の市民ネット会派の代表質問で安全保障関連法、脱原発・再生可能エネルギー、TPP等々についての知事の見解を求めたところ、いずれも「国会で議論されること」「国が決定したこと」に従うとの答弁が、「国頼み・国任せ」の従来からの基本姿勢に変わりはなく、森田知事の頭に「地方自治」はないようです。

TPPも国頼み

ところが、知事は県民の生活実態にまったく目を向けていません。TPP、子どもの貧困や医療・介護など喫緊の課題についても、国の方針や制度に準ずるだけで県の独自策



国が輸入分として買い取る備蓄米は、数年後、ブタ等の飼料に。輸入米は庶民、国産米はブタの口に入る日がやってきます。

はほとんどありません。「例外なき関税撤廃」が明らかに。新年度予算の目玉として真っ先にあげられているのは、東京オリンピック・パラリンピックを契機とした県内経済の活性化。事前キャンプや国際競技大会の誘致、施設の大規模改修や外国人観光客の受け入れ体制の強化と並んでいます。さらに、国からの「地方創生加速化交付金」7億7千万円を使って、有料道路の無料開放や県内周遊フリー切符販売等の観光促進。これで本当に地域経済が向上のでしょうか？

不安...千葉県の将来

子どもへの貧困対策の計画は作りませんが、その中身は既存事業の羅列。県のやる気が見られません。新たに「児童養護施設の退所者への自立支援」として国からの9割補助で生活費等の貸付を実施することですが、大学卒業時には460万円もの借金を負うことになります。貸付型ではなく、県独自に給付型の支援を行うべきです。また、定時制高校夜間給食廃止についても、経費削減ありきで、来年度、廃止される高校が5校に増えます。「光の輝く教育立県千葉」のスローガンが空しく響きます。

地域医療についても、県のビジョンがありません。国の戦略特区構想により、2017年4月成田市に医学部が新設される予定ですが、「医師・看護師が引き抜かれ、地域医療の破壊につながる」と県医師会も全国医師会も「やむを得ず」大反対。この

いる？要らない？多い？少ない？こんな予算も

東京オリンピック・パラリンピック関連	19億8千万円
東京湾アクアライン関連	6億8千万円
圏央道・北千葉道路等高規格道路ネットワーク	606億円
新型インフルエンザワクチン備蓄	5億1千万円
ハッ場ダム建設	22億円
特別養護老人ホームの整備(1630増床)	73億3500万円
スクールソーシャルワーカー(公立小中学校適置5人~8人)	1.7千万円
夜間定時制高校給食(11校→8校)	7千万円
ALT外国語指導助手(県立高校配置20名)	9千万円

が、県はこの医学部新設に対し、来年度からの3年間で35億円の支援金を計上。医師・看護師が全国ワースト2位という厳しい地域医療の現場を直視せず、あまりにも無責任と云われざるを得ません。

新年度予算の問題点は数限りなくありますが、最大の課題は予算編成のプロセスが見えないことです。すでに他県では公開も進み、市民によるチェックも可能となっています。透明性や公平性を担保するために、千葉県でも必要です。今後とも県民目線で暮らし最優先の税金の使い方を求め、厳しくチェックしていきます。

